

# JTA Journal

ジャーナル

October 2017 (平成29年10月) No. 10

## 巻頭言



## 副会長就任のご挨拶

副会長  
生悦住  
歩

このたび、栄えある日本機械工具工業会の副会長を拝命いたしましたダイジェット工業の生悦住でございます。当工業会の発展に微力ながら貢献できるよう尽力する所存です。会員の皆様におかれましては、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、世界経済におきましては昨年末のアメリカ大統領選でトランプ候補が大方の予想を覆し、大統領に就任して世界中を驚かせました。「アメリカ第一主義」を掲げ、日本の金融政策や自動車産業を名指しして批判した光景はまだ記憶に新しいと思います。過激な発言や政策で世界経済に悪影響を与えるのではないかと考えられていましたが、経済としては現在のところ大きな混乱もなく、特に日本経済におきましては株価が上昇するなど一定の「トランプ効果」がございました。また、ヨーロッパではイギリスのEU離脱でヨーロッパ経済の混乱が懸念されましたが、今年5月に行われたフランス大統領選で親EU派であるマクロン氏が勝利し、混沌とするヨーロッパ経済に安定をもたらした形になりました。

しかしながら、トランプ政権内の黒い噂やヨーロッパの移民問題、テロ活動を含め、世界中の至る所に世界経済を揺るがす不安要素が山積しており、その動向を注視していく必要がございます。

「ものづくり」におきましては、例えば自動車関連で見ますと、世界的にEV（電気自動車）への移行が加速しております。フランスが2040年までにガソリン車およびディーゼル車の販売禁止を表明し、追随する形でイギリスも2040年以降の販売禁止を正式発表しております。その他、2019年以降の新モデルを全て電動化車両にすると宣言した海外カーメーカーも出てきており、EVへの移行に向けて大きく動き始めております。EVへの移行は自動車産業の構造に大きな変化をもたらします。産業構造の変化は工具業界にとっては新たな需要が生まれる一方、部品数が従来のガソリン車に比べ大幅に削減されるなどの懸念材料も抱えております。また、日本国内ではFCV（燃料電池自動車）の実用化も始まっており、今後の国内外への展開も目が離せません。その他にもCFRPなどの鋼材に代わる素材の普及、3Dプリンターの進化など、工具業界を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

少子高齢化、グローバル化に伴い、多くの会員様が海外展開を強化され、また、これから海外展開を検討される会員様もあるかと存じます。目まぐるしく変化する社会において、我々日本機械工具工業会としての使命は「ものづくり」に真摯に取り組む事だと感じております。そのために時代の流れを読み取り、会員の皆様へグローバルな視点で情報を提供していく事が重要だと考えております。

日本機械工具工業会として会員の皆様のお役に立てるよう、精一杯の支援をして参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(ダイジェット工業(株) 代表取締役社長)

# EMO Hannover 2017

EMO Hannover 2017 (欧州国際金属加工見本市)が9月18日~23日まで、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されました。



当工業会では2年前より国際委員会を中心としてEMO2017にどう取り組むか議論を重ね、つぎの4事業を実施いたしました。

## ① 中小会員の集合出展

説明会等にて中小会員の共同集合出展を募り、以前から出展されている(株)イワタツール、(株)田野井製作所に加え、新たに(株)サイトウ製作所、(株)栄工舎が出展。新規出展2社の手続き準備をサポートし、今回は4社での集合出展となりました。



## ② EMO視察ツアーの実施

EMO視察ツアーは、企業視察先にDMG MORI、セラ

ティジット社など業界に深い企業を選定し実施しました(詳細は下記に掲載)。

## ③ JTAブースの初出展

JTAとしてのブースを出展し、期間中21ヵ国54組の訪問者を迎えました。

日本の工具メーカーを探す方も多数訪れ、要望に該当する会員企業を紹介するなど対応いたしました。あわせて、会員出展者情報をまとめた冊子を配布いたしました。

## ④ 商談チャレンジの実施

商談チャレンジはJETRO(日本貿易振興機構)のご協力のもと、希望会員を対象にドイツ企業とのマッチングを行いました。今回数件の面談のみで商談までは至りませんでしたが、次回への足がかりを掴むことができました。

今回は工業会として海外見本市に初めて出展し、一定の成果を収めることができました。また次回へ向けたデータも収集でき、JETROと協力しながら商談への精度も上げて参ります。今回参加を見送った会員の皆さんにも次回は参画



していただけるような企画を進めてまいります。

## EMO2017工業会ブースの初出展と視察ツアーの実施

日本機械工具工業会 関口紳一郎

### 1. はじめに

平成27(2015)年6月の統合により、当工業会は国際化の推進を主要方針に掲げ、新たに設けた国際委員会が、その活動の中心を担ってきました。現在15社が参画、石川則男副会長を担当理事に、田中博信委員長主導のもと活動しています。また、海外進出を希望している会員企業が、どのような要望や難問を抱えているのか、その解決方法を検討していくにあたり、毎回JETROからその道のエキスパートの方にご参加いただき、適宜助言を得ながら問題の解決を図っています。

統合後2年半が過ぎましたが、中小会員の海外進出支援の一環として、海外進出に関する調査やEMOツアー

2015、IMTSツアー2016を企画実施しました。また、METALEX2016ではJETROパビリオンへの出展希望者を募り、会員2社が出展致しました。

このような国際委員会の活動の中で、今回のEMO2017に照準を合わせ、昨年度より当工業会ブースの出展・運営や商談チャレンジ、視察ツアーの企画、工場見学の受け入れ先への打診等をはじめ、何を会員企業が求めているのか、何が有用なのか検討を重ねてまいりました。

### 2. EMO Hannover 2017概要

①展示会名：EMO Hannover 2017『欧州国際金属加工見本市』

②主催：ドイツ工作機械工業会(VDW)

- ③期間：2017年9月18日(月)～9月23日(土)9:00～18:00
- ④会場：ハノーバー国際見本市会場(2015年：イタリア・ミラノで開催、ハノーバーは4年ぶりの開催)
- ⑤対象出展物：工作機械及び関連製品、機械工具、工作機器、計測、計量機器等
- ⑥見本市概要：1975年からドイツ・ハノーバー、イタリア・ミラノ、フランス・パリで隔年開催されている(現在、パリの開催は行っていない)。出展者の約60%、来場者の40%がドイツ国外からの参加。世界中の主要企業から中小企業、また工業会や協会も積極的に参加している。日本からは、一般社団法人日本工作機械工業会、日本工作機械輸入協会の2団体が独自のブースを出展。今回、当工業会も初の独自ブースの出展を行った(44カ国、2200社出展、日本からは100社が出展)。

### 3. 当工業会の出展状況と国際委員会の企画

#### ①出展企業：18社

うち、当工業会共同出展に参画した企業：4社

#### ②国際委員会の企画

- ◎全日程機械関連に長けた通訳を配置(ドイツ在住の日本人女性)
- ◎「JAPAN QUALITY」出展企業による自社製品アピール及び正会員の生産品目紹介の冊子の無償配布 2,000部
- ◎クリアファイルの無償配布 150部
- ◎JETRO支援による希望企業のビジネスマッチングを実施(海外取引新規開拓支援)
- ◎JETRO支援によるインダストリー 4.0エリアにおける最新動向説明会の企画

### 4. EMO2017視察ツアー実施

視察ツアーについては、国際委員会と旅行会社(近畿日本ツーリスト社)との連携のもと9月20日(水)～27日(水)の8日間の計画をたて、今年2月に会員各社に参加募集を行い、岩田昌尚副会長、寺島誠人理事、植山浩理事をはじめ16社35名の予想を上回る参加を得た。ツアーの最初か



■DMG MORI集合写真



■セラティジット本社集合写真

ら参加された寺島理事に団長をお願いし、EMO会場の視察、また休日にはミュンヘン観光等を行った。

また本ツアーの参加者が期待されたDMG MORIフロンテ工場見学は、日本語、英語、ドイツ語(日本語の通訳付き)の各組に小分けし、約2時間詳細な説明を受けた。見学者からはその都度多数の質問があり、予定時間を30分以上超過、あとの予定に苦慮するほどに盛り上がりを見せた。

つづいて、オーストリア・ロイテにあるセラティジット本社を訪問。日本法人の(有)セラティジットジャパンの馬場雅弘社長、小谷貞美技術顧問(旧、超硬工具協会技術委員)より、ゲストホールにて超硬原材料から超硬工具にいたる全般の技術説明を受け、その後2班に分かれ工場を見学、当日夜の会食も共にした。会食会場では、オーエスジー(株)執行役員ドイツ語圏担当・鈴木康司氏に『ドイツ市場と商慣習について』という演題で講演いただいた。

最終日はBMW工場見学組とドイツ博物館見学組に分かれ見学会を実施し、ミュンヘンに戻り帰国の途についた。

### 5. 今後への対応

帰国後、今後の国際委員会活動の充実を図るため、10月2日に全参加者にアンケート調査を実施しました。今後、その結果を取りまとめ、委員会で審議の予定です。

2年後のEMO2019についても、当工業会のブースの出展、視察ツアーの企画実施を引き続き実施し、JETROのご協力をいただきながら中小会員企業の海外進出の支援に繋げてまいります。

#### 新会員代表者紹介

日本特殊陶業株式会社の会員代表者が交代されました。  
新会員代表者 常務執行役員 天野 孝三様(6月7日付け)

株式会社不二越の会員代表者が交代されました。  
新会員代表者 取締役 塚本 裕様(6月7日付け)

三菱重工工作機械株式会社の会員代表者が交代されました。  
新会員代表者 代表取締役 岩崎 啓一郎様(4月1日付け)

# 第5回 技術交流発表会

技術者の相互研鑽および最新技術の紹介等を目的とした第5回技術交流発表会が、7月6日に開催された。会場は日立金属「高輪和彊館」3階大会議室、29社73名の方が参加された。

沖田技術副委員長の司会進行のもと、はじめに村上技術委員長より開会の挨拶があり、続いて平成28年度日本機械工具工業会賞受賞記念講演として、右記7件についてご講演いただいた。



■村上技術委員長

■ゲスト講師  
株式会社ALE 岡島礼奈様

次に、特別ゲスト講演として、株式会社ALE代表取締役社長の岡島礼奈様より『世界初の人工流れ星事業「Sky Canvas」』と題してご講演いただいた。同社は世界に類のない宇宙エンターテインメントの会社として2011年に岡島社長が設立され、天然のものよりゆっくり・長く流れる人工流れ星の実現に取り組まれている。人工流れ星は、まず人工衛星を打ち上げ、その人工衛星から直径1cmの粒を放出し、大気圏に突入・燃焼させることで発生する。第3回技術交流会の特別講演で紹介されたスペースデブリ(宇宙ゴミ)を増やすのではと心配される声もあるが、むしろ人工流れ星開発で得られる、大気圏の焼却炉としてのデータはデブリ問題解決にも役立つ見込みとのことだった。その他にも人工流れ星の実現に必要な高精度の技術力や、そこで得られるデータは基礎科学への貢献が期待される。世界初の人工流れ星のイベントは2019年に広島・瀬戸内地方で予定されている。お近くの方はぜひ、空を見上げてみてはいかがでしょうか。

講演会終了後は1階ホールに会場を移し、懇親会および講演者への記念品贈呈を行い閉会した。

## 受賞記念講演一覧 (敬称略)

### ①マルチエッジ正面フライスカッター コロミル745の開発

サンドビック株式会社  
技術/製品開発部 桐石 大輔

### ②鋳鉄旋削加工用材種T515の開発

株式会社 タンガロイ  
材料開発部 高橋 欣也

### ③倍速切削ガンドリル DeepTriDrillの開発

株式会社 タンガロイ  
ユニタック事業部技術部 塩田 雄介

### ④ナノ微粒WC-M2C焼結体TJS01の開発

富士ダイス株式会社  
技術開発本部開発センター材料開発部 和田 光平

### ⑤高能率仕上げ加工用刃先交換式異形工具シリーズ

三菱日立ツール株式会社  
成田工場 開発技術部 高橋 勇人

### ⑥鋼旋削用CVDコーティング材種MC6015の開発

三菱マテリアル株式会社 加工事業カンパニー  
開発本部 材料・コーティング開発センター 東城 俊介

### ⑦超硬合金加工用ダイヤモンドコートドリル UDCMXの開発

ユニオンツール株式会社  
エンドミル工具開発課 大崎 英樹



■発表会の様子

# 委員会、専門委員会、部会 名簿 (順不同)

平成29年(2017年)10月1日現在

## コンプライアンス委員会

- 委員長 牛島 望…住友電気工業(株)  
委員 岩田 昌尚…(株)イワタツール  
// 田中 博信…オーエスジー(株)  
// 植山 浩…高周波精密(株)  
// 村上 由記…サンアロイ工業(株)  
// 田中 滋彦…住友電気工業(株)  
// 三井 淳…ダイジェット工業(株)  
// 田野井優美…(株)田野井製作所  
// 成瀬 喜啓…(株)タンガロイ  
// 寺島 誠人…(株)東鋼  
// 山田 正通…日本特殊陶業(株)  
// 浦本 武志…(株)不二越  
// 大久保 照…富士精工(株)  
// 我妻 真一…富士ダイス(株)  
// 大田晋一郎…三菱重工工作機械(株)  
// 小谷 二郎…三菱マテリアル(株)

## 総務委員会

- 委員長 田中 滋彦…住友電気工業(株)  
委員 岩田 昌尚…(株)イワタツール  
// 田中 博信…オーエスジー(株)  
// 植山 浩…高周波精密(株)  
// 村上 由記…サンアロイ工業(株)  
// 三井 淳…ダイジェット工業(株)  
// 田野井優美…(株)田野井製作所  
// 成瀬 喜啓…(株)タンガロイ  
// 寺島 誠人…(株)東鋼  
// 山田 正通…日本特殊陶業(株)  
// 浦本 武志…(株)不二越  
// 大久保 照…富士精工(株)  
// 我妻 真一…富士ダイス(株)  
// 大田晋一郎…三菱重工工作機械(株)  
// 小谷 二郎…三菱マテリアル(株)

## 機関誌編集委員会

- 委員長 日下部祐次…日本機械工具工業会  
委員 石橋 一葉…(株)アライドマテリアル  
// 久保田くみ子…オーエスジー(株)  
// 柿島 夏紀…(株)不二越  
// 小川真由子…富士ダイス(株)  
// 市東有希子…三菱マテリアル(株)  
事務局 関口紳一郎…日本機械工具工業会  
// 大石 哲也…日本機械工具工業会  
// 堤 加世子…日本機械工具工業会

## 資料専門委員会

- 委員 甲斐 匡介…(株)アサヒ工具製作所  
// 太田 光男…(株)アライドマテリアル  
// 山際 利輝…エフ・ピー・ツール(株)  
// 村野 健一…京セラ(株)  
// 坪田 信吾…(株)共立合金製作所  
// 稲垣 陽通…サンドビック(株)  
// 岡森 良充…住友電気工業(株)  
// 大澤 敏志…ダイジェット工業(株)  
// 渡辺 潤…(株)タンガロイ  
// 川瀬 幸久…(株)中京  
// 前田 英二…日本タングステン(株)  
// 後藤新太郎…日本特殊陶業(株)  
// 丸山 茂…日本ハードメタル(株)  
// 左右田 彰…富士精工(株)  
// 城井 久之…マコトロイ工業(株)  
// 種田 修…ユニオンツール(株)

## 技術委員会

- 委員長 村上 靖典…三菱マテリアル(株)  
副委員長 足立 吉章…オーエスジー(株)  
// 沖田 淳也…住友電気工業(株)  
// 干場 俊洋…(株)不二越  
委員 福田 勝利…(株)アサヒ工具製作所  
// 常川 稔…(株)アライドマテリアル  
// 西尾 悟…兼房(株)  
// 山寄 勉…京セラ(株)  
// 荒木 毅…(株)共立合金製作所  
// 柳田 秀文…サンアロイ工業(株)  
// 河田 洋…サンドビック(株)  
// 行成 伸二…ダイジェット工業(株)  
// 望月 桂…(株)タンガロイ  
// 田中 宏季…日本タングステン(株)  
// 小出 実…日本特殊陶業(株)  
// 田栗 裕…日本ハードメタル(株)  
// 林 憲一…(株)ノトアロイ  
// 齋藤 実…富士ダイス(株)  
// 東脇 啓文…マコトロイ工業(株)  
// 有澤 秀彰…三菱重工工作機械(株)  
// 久保 裕…三菱日立ツール(株)  
// 河野 賢祐…三菱マテリアル(株)  
// 一宮 夏樹…三菱マテリアル(株)

- 委員 三井 雅夫…(株)彌満和製作所  
// 佐藤 彰…ユニオンツール(株)

## ソリッドドリル専門委員会

- 委員長 干場 俊洋…(株)不二越  
委員 岩田 昌尚…(株)イワタツール  
// 高田 明…(株)宇都宮製作所  
// 山本 剛広…オーエスジー(株)  
// 岡部 晴峰…(株)岡部工具製作所  
// 齋藤 智義…(株)サイトウ製作所  
// 川畑 文浩…日本超硬(株)  
// 中村清一郎…三菱マテリアル(株)  
// 三井 雅夫…(株)彌満和製作所  
// 深谷 賢一…理研製鋼(株)

## ソリッドエンドミル専門委員会

- 委員長 足立 吉章…オーエスジー(株)  
委員 村上 勉…(株)不二越  
// 田中 洋光…三菱マテリアル(株)  
// 佐藤 彰…ユニオンツール(株)

## ねじ切り工具専門委員会

- 委員長 三井 雅夫…(株)彌満和製作所  
委員 小出 文也…オーエスジー(株)  
// 八馬 厚雄…酒井精工(株)  
// 木暮 一彦…(株)田野井製作所  
// 林 達志…(株)野村工具製作所  
// 高見 俊輔…(株)不二越  
// 谷米 学…(株)彌満和製作所  
// 横田 茂夫…レッキス工業(株)

## 歯切工具専門委員会

- 委員長 河野 賢祐…三菱マテリアル(株)  
委員 濑谷 吉晴…(株)小笠原プレジジョンラボラトリー  
// 津野 正行…(株)不二越  
// 有澤 秀彰…三菱重工工作機械(株)  
// 藤崎 和寛…三菱マテリアル(株)  
// 楠井 欽治…大和精密工具(株)

## 刃先交換工具専門委員会

- 委員長 望月 桂…(株)タンガロイ  
委員 常川 稔…(株)アライドマテリアル  
// 山寄 勉…京セラ(株)  
// 植山 浩…高周波精密(株)  
// 河田 洋…サンドビック(株)  
// 沖田 淳也…住友電気工業(株)  
// 行成 伸二…ダイジェット工業(株)  
// 寺島 誠人…(株)東鋼  
// 小出 実…日本特殊陶業(株)  
// 齋藤 実…富士ダイス(株)  
// 久保 裕…三菱日立ツール(株)  
// 一宮 夏樹…三菱マテリアル(株)  
// 渡辺 輝久…(株)ユーテムプレジジョン

## 耐摩耗工具専門委員会

- 委員長 齋藤 実…富士ダイス(株)  
委員 荒木 毅…(株)共立合金製作所  
// 柳田 秀文…サンアロイ工業(株)  
// 近藤 敏史…(株)三和ダイヤモンド工業所  
// 森 章司…ダイジェット工業(株)  
// 田中 宏季…日本タングステン(株)  
// 林 憲一…(株)ノトアロイ  
// 東脇 啓文…マコトロイ工業(株)  
// 大澤 幹雄…瑞穂工業(株)

## 知的財産専門委員会

- 委員長 田川 昌宏…住友電気工業(株)  
副委員長 松山 典子…三菱マテリアル(株)  
委員 権田 英修…オーエスジー(株)  
// 谷川 宣人…京セラ(株)  
// 佃 雅司…(株)共立合金製作所  
// 上野 智之…サンアロイ工業(株)  
// 河田 洋…サンドビック(株)  
// 竹田 容大…ダイジェット工業(株)  
// 佐藤 学…(株)タンガロイ  
// 清水 秀昭…日本新金属(株)  
// 蛇川 宏平…日本特殊陶業(株)  
// 田栗 裕博…日本ハードメタル(株)  
// 藤井 章博…富士精工(株)  
// 中村 瑞穂…富士ダイス(株)  
// 橋屋 昌徳…三菱日立ツール(株)

## 環境委員会

- 委員長 梅澤 重一…(株)不二越  
副委員長 春日井雅登…富士ダイス(株)  
委員 栗原 浩之…(株)宇都宮製作所  
// 浅井 純…エフ・ピー・ツール(株)

- 委員 清水 文人…オーエスジー(株)  
// 山川 寿康…兼房(株)  
// 三好 正法…京セラ(株)  
// 寺岡 孝憲…(株)共立合金製作所  
// 坪田 満晴…サンアロイ工業(株)  
// 石原 幸市…サンドビック(株)  
// 郷田 靖…住友電気工業(株)  
// 井川 貴夫…ダイジェット工業(株)  
// 木暮 一彦…(株)田野井製作所  
// 諏訪 岳之…(株)タンガロイ  
// 太田 吉保…日本特殊陶業(株)  
// 丸山 茂…日本ハードメタル(株)  
// 林 憲一…(株)ノトアロイ  
// 市川 博規…富士精工(株)  
// 塚本 雅淑…三菱日立ツール(株)  
// 近藤 暁裕…三菱マテリアル(株)  
// 矢野 和義…矢野金属(株)  
// 高橋 裕二…理研製鋼(株)

## 国際委員会

- 委員長 田中 博信…オーエスジー(株)  
委員 岩田 昌尚…(株)イワタツール  
// 熊田 実…(株)栄工舎  
// スザン カルキ…(株)栄工舎  
// 依 正憲…(株)カワイエンジニアリング  
// 齋藤 智義…(株)サイトウ製作所  
// 田中 滋彦…住友電気工業(株)  
// 高萩 敦之…大洋ツール(株)  
// 田野井優美…(株)田野井製作所  
// 寺島 誠人…(株)東鋼  
// 吉江慎太郎…(株)東陽  
// 小林 滋…(株)不二越  
// 和泉 豊一…(株)不二越  
// 小谷 二郎…三菱マテリアル(株)

## ドリル・フライス部会

- 部会長 大野 博巳…オーエスジー(株)  
副会長 柴田 信…三菱マテリアル(株)  
部会員 岩田 昌尚…(株)イワタツール  
// 宇都宮崇寛…(株)宇都宮製作所  
// 熊田 実…(株)栄工舎  
// 田中 修…エフ・ピー・ツール(株)  
// 松本 博一…(株)エムエーツール  
// 大見 満宏…大見工業(株)  
// 岡崎 華…岡崎精工(株)  
// 岡部 晴峰…(株)岡部工具製作所  
// 金森 誠…(株)金森ドリル製作所  
// 齋藤 智義…(株)サイトウ製作所  
// 今橋 孝弘…(株)齋藤ツクスドリル製作所  
// 上瀧 正己…(株)山陽製作所  
// 高萩 敦之…大洋ツール(株)  
// 林 安繁…(株)日研製作所  
// 寺原 泰治…日本エリコンバルブース(株)  
// 都築 定文…日本超硬(株)  
// 畑下 康治…(株)不二越  
// 山本 稔…山本精工(株)  
// 古澤 正弘…(株)彌満和製作所  
// 吉田 信夫…(株)吉田製作所  
// 中嶋 義隆…理研製鋼(株)

## ねじ切り工部会

- 部会長 古澤 正弘…(株)彌満和製作所  
副会長 大友 広樹…(株)田野井製作所  
部会員 石橋 秀男…(株)イシハシ精工  
// 田中 博信…オーエスジー(株)  
// 岡田 吉弘…(株)大岡製作所  
// 赤松 直樹…酒井精工(株)  
// 伊藤 和夫…(株)野村工具製作所  
// 早坂 儀…(株)早坂精密工業  
// 森山 亨…(株)不二越  
// 横田 茂夫…レッキス工業(株)

## 歯切工具・バイト部会

- 部会長 関口 徹…(株)不二越  
副会長 植山 浩…高周波精密(株)  
部会員 仲野 尉二…(株)小笠原プレジジョンラボラトリー  
// 千地 克典…(株)三和製作所  
// 寺島 誠人…(株)東鋼  
// 平田 泰史…三菱重工工作機械(株)  
// 梶井 浩…三菱マテリアル(株)  
// 高橋 勉…大和精密工具(株)  
// 宮嶋 和也…(株)ユーテムプレジジョン

◆会社紹介・工場PR



鹿児島川内工場

当社は京都市伏見区に本社を置く情報機器、電子デバイス、半導体部品、ファインセラミック製品、通信機器等のメーカーです。鹿児島川内工場は鹿児島県薩摩川内市にあり、1969年に当社名誉会長稲盛和夫の出身地である鹿児島につくられた最初の工場、半導体用パッケージ、機械工具、ファインセラミック部品等の製造を行っております。

1970年代初頭、名誉会長が西ドイツ(当時)で自動車メーカー工場見学をした際、セラミック工具の高速加工に感銘を受けその将来性を強く確信したことから当社の機械工具事業はスタートいたしました。その後当工場にて生産を開始し、現在は切削工具のマザープラントとして①ユーザー様に視点を置いた経営②価値ある総合工具メーカーを目指す③グローバル化、というこれら3点を事業方針として掲げ、顧客満足に重点を置いた生産活動に努めております。

当工場では毎年夏祭りを開催し、社員が企画したイベントや様々な模擬店に加え、地元の小学生に吹奏楽演奏などお披露目の場を提供し、地域の皆様に大変喜ばれております。

◆ご当地紹介

当工場がある鹿児島県は、日本本土の西南部に位置し、太平洋と東シナ海に囲まれた広大な県土を有しています。種子島・屋久島・奄美群島など多くの離島があり、また豊富な温泉にも恵まれ温泉の数では全国2位とのこと。

歴史的に見ますと、最も古い遺跡は種子島にある立切遺跡で、3万年以上前の旧石器時代の生活跡が発見されています。1543年に中国船に乗ったポルトガル人が種子島に漂着し日本に初めて鉄砲を伝え、1549年にはイエズス会の宣教師であるフランシスコ・ザビエルが鹿児島に来て日本にキリスト教を紹介しました。19世紀には藩主島津齊彬公が積極的に西洋文化の取り入れに情熱を注ぎ、反射炉や各種機械工場の建設、英国への留学生派遣等を行っております。その後、倒幕運動から明治政府による天皇親政体制の転換にいたる明治維新の中心勢力となり、西郷隆盛や大久保利通等の人物も良く知られています。また、黒田清隆、

松方正義、山本権兵衛などの総理大臣をはじめとする政治家や、軍人の東郷平八郎、画家の黒田清輝など多くの人材を輩出しています。

鹿児島の名産品といえば芋焼酎で、鹿児島県内という小さな範囲にもかかわらず100を超える焼酎蔵が存在します。

景勝地としては桜島・屋久島などがあります。1914年の噴火により鹿児島市の対岸の大隅半島と陸続きとなった桜島は、鹿児島湾(錦江湾)にある周囲約55km、面積約77km<sup>2</sup>の火山で、御岳と呼ばれる活火山によって形成され、2017年現在も活発に爆発噴火を続けております。島内に温泉もあり、観光バスで桜島の自然を堪能出来ます。屋久島は1993年12月に日本で初めて世界自然遺産に登録されました。縄文杉トレッキング、九州最高峰である宮之浦岳(標高1,936m)への縦走登山などを目的とした観光客もたくさん訪れています。



桜島

◆イベント

○川内大綱引き

川内大綱引きは毎年9月22日の夜に行われる伝統行事です。これは、戦国時代の藩主島津義弘公が関ヶ原の戦いに出陣する兵の士気を高めるために催したのが起源とされ、400有余年の歴史を持つ鹿児島県の無形民俗文化財です。長さ365mの大綱を約3,000人の上半身裸の男たちが体と体を激しくぶつけ合って引く様が、見る者を圧倒する勇壮な綱引きです。



川内大綱引き

を高めるために催したのが起源とされ、400有余年の歴史を持つ鹿児島県の無形民俗文化財です。長さ365mの大綱を約3,000人の上半身裸の男たちが体と体を激しくぶつけ合って引く様が、見る者を圧倒する勇壮な綱引きです。

○薩摩川内はんやまつり

「川内はんや節」「川内よいとこ」にあわせて、約5,000人の踊り連が華やかな衣装や法被姿で街を練り歩くお祭りです。武者行列や路上パフォーマンスも行われ、当社の社員も多数参加しています。



薩摩川内はんやまつり

## ◆会社紹介

このような会社紹介の場を設けさせて頂いたことを関係者の皆様に感謝申し上げます、社長の畑と申します。

株式会社畑滝製作所は1974年5月、兵庫県加古川市の田畑や住宅地に囲まれた場所に祖父によって設立されました。当時は鍛冶屋として鎌を製作し、商品が出来れば富山県や福井県などにも販売へ出向いておりました。



本社工場

時の流れとともに鍛冶屋から切削加工業へと姿を変えましたが、発展途上期とは言うものの、波に乗るには相当な努力が必要でした。経営悪化のため私は17歳から現場へ入りましたが当初は右も左もわからず、隠れて涙したものです。

日本の物づくりがどの様に変貌していくのか、技術を身に着けるにはどうすれば良いのか考え、当社とは全く関連の無い切削加工製造業者へ飛び込みで弟子入り、自社の仕事をしながら所謂「親方」のもとへ何度も何度も出入りするうち、これからは自動機も必要な時代ではないかと考えるようになりました。当時の経理担当であった母に「何とかして機械を買ってほしい」と懇願して購入した一台をきっかけに、2005



工場内部



機械設備

年3代目社長に就任してからも徐々に機械保有台数を伸ばし現在に至るまでとなりました。

当社は決して大きな会社ではなく「協力会社・町工場」であります。ご用命を頂いてこそ存続して行く事が許されるのです。しかし祖父の教えの中に「どん

な小さな会社の社長でも一国一城の主である」とあったように、会社を守れないと社員の生活も守れない、と一心不乱に進んで参りました。



加工現場

リーマンショックの煽りを受けた2009年は非常に厳しい状況でしたが、仕事が僅少な時にも、柔軟な発想を持ち一緒に耐え忍んでくれる社員に恵まれたことは幸運でしたし、また開発に参加させて頂いた試作品が製品化に繋がった時の喜びは格別なものがありました。そんな経済の荒波に揉まれながらも、当初からの会社理念、「困った時〴〵 畑滝製作所」として思い出して頂けるよう心掛け、図面だけではわからない問題や細かな依頼に、今までの経験を活かしてご協力させて頂きたいと考えています。

## ◆事業内容とこれから

当社は切削工具円筒研磨・油圧部品切削・油圧部品円筒研磨などの中間加工を主に担っております。若者のものづくり離れは著しく、手を汚すことから遠ざかっていくように感じられる今日ですが、その歯止めとして私が得た現場での技術を、今頑張ってくれている社員に継承し、ご要望頂いたお客様のニーズに永く応え続けられる様邁進して参ります。どんな小さなご要望でも、畑滝製作所を思い出して頂ければ幸いです。

## ◆兵庫県加古川市について

緑と水源豊かなこの土地は、江戸時代に加古川を利用した寄港地であり、その流れから国包建具くにかたてぐが栄えました。またこの川がもたらす豊かさによって、播磨は早くから文明が開けました。鶴林寺本堂・太子堂や多くの埋蔵文化財からもその歴史を窺い知ることができます。



加古川

## 平成28年生産額実績及び平成29年上半年期生産額推移

(単位：百万円)

品目	平成28年生産額実績			平成29年1～6月生産額実績							
	1～6月	7月～12月	歴年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	1～6月	前年同期比
ドリル	9,620	9,043	18,663	1,441	1,467	1,540	1,485	1,617	1,678	9,227	95.9%
エンドミル	4,298	3,746	8,044	536	605	638	597	588	585	3,548	82.6%
カッタ	534	606	1,140	105	96	106	105	105	109	626	117.4%
ギヤカッタ	4,268	4,166	8,434	694	731	765	733	694	765	4,382	102.7%
ブローチ	6,355	6,092	12,447	870	939	1,043	1,056	993	946	5,849	92.0%
ねじ加工工具	17,332	17,292	34,624	2,613	2,922	3,120	2,915	2,967	3,228	17,764	102.5%
バイト	741	787	1,528	133	142	149	139	144	136	843	113.9%
リーマ	1,085	1,040	2,125	153	172	165	191	155	173	1,007	92.9%
鋸刃カッタ	780	730	1,510	119	127	136	115	128	140	765	98.1%
耐摩耗工具	1,353	1,320	2,674	200	223	260	217	222	255	1,377	101.8%
特殊鋼工具計	46,364	44,824	91,188	6,865	7,424	7,922	7,551	7,613	8,014	45,390	97.9%
ドリル	19,285	19,644	38,929	3,158	3,313	3,667	3,287	3,275	3,439	20,139	104.4%
エンドミル	21,154	21,026	42,180	3,262	3,420	3,739	3,728	3,651	4,003	21,803	103.1%
カッタ	3,535	3,180	6,715	474	454	508	471	460	564	2,931	82.9%
ねじ加工工具	1,745	1,677	3,422	264	297	311	258	296	301	1,727	99.0%
バイト	6,142	5,539	11,681	864	908	1,008	949	978	1,059	5,766	93.9%
リーマ	1,392	1,378	2,770	205	230	232	255	223	271	1,415	101.6%
鋸刃カッタ	427	307	734	48	51	60	55	59	60	333	78.1%
インサート	74,566	70,191	144,756	11,191	11,895	12,797	12,533	12,096	13,543	74,054	99.3%
耐摩耗工具	18,381	18,776	37,156	2,928	3,206	3,531	3,084	3,038	3,284	19,071	103.8%
鋸山土木工具	4,346	4,135	8,481	679	666	760	820	769	805	4,499	103.5%
超硬工具計	150,972	145,853	296,825	23,073	24,439	26,614	25,440	24,846	27,328	151,739	100.5%
ドリル	535	538	1,073	95	85	104	93	94	95	565	105.6%
エンドミル	945	953	1,897	138	167	179	177	145	160	966	102.3%
カッタ	423	447	870	70	68	63	65	47	66	380	90.0%
インサート	9,802	9,407	19,209	1,517	1,606	1,800	1,672	1,628	1,767	9,990	101.9%
ダイヤ・CBN計	11,704	11,345	23,049	1,821	1,926	2,147	2,007	1,914	2,088	11,902	101.7%
ドリル	29,440	29,225	58,665	4,694	4,864	5,311	4,865	4,985	5,212	29,931	101.7%
エンドミル	26,396	25,725	52,122	3,936	4,191	4,556	4,502	4,384	4,748	26,317	99.7%
カッタ	4,491	4,234	8,725	650	618	678	640	612	739	3,938	87.7%
ギヤカッタ	4,268	4,166	8,434	694	731	765	733	694	765	4,382	102.7%
ブローチ	6,355	6,092	12,447	870	939	1,043	1,056	993	946	5,849	92.0%
ねじ加工工具	19,077	18,969	38,046	2,877	3,218	3,430	3,172	3,263	3,530	19,491	102.2%
バイト	6,882	6,326	13,208	997	1,049	1,157	1,088	1,123	1,194	6,609	96.0%
リーマ	2,477	2,418	4,895	357	402	397	446	377	443	2,422	97.8%
鋸刃カッタ	1,207	1,037	2,244	167	178	197	170	187	200	1,098	91.0%
インサート	84,368	79,598	163,965	12,708	13,501	14,598	14,204	13,724	15,309	84,044	99.6%
その他工具	8,666	8,524	17,191	1,426	1,449	1,512	1,560	1,423	1,634	9,004	103.9%
ボデー関係	9,774	8,873	18,647	1,331	1,440	1,543	1,478	1,503	1,534	8,830	90.3%
切削工具小計	203,401	195,188	398,590	30,708	32,583	35,186	33,916	33,269	36,255	201,917	99.3%
耐摩耗工具	19,734	20,096	39,830	3,128	3,429	3,791	3,301	3,260	3,539	20,449	103.6%
鋸山土木工具	4,346	4,135	8,481	679	666	760	820	769	805	4,499	103.5%
総合計	227,481	219,419	446,900	34,515	36,678	39,738	38,037	37,298	40,598	226,864	99.7%
前年同月比	99.2%	95.5%	97.4%	96.9%	96.3%	96.9%	101.0%	105.2%	102.3%	99.7%	

(出典：日本機械工具工業会 会員統計)

### 会員社名変更

旧：ニューウェル・ラバーメイド・ジャパン株式会社ツール事業部

新：ポップリベット・ファスナー株式会社レノックス・アーウィン事業部（3月1日付け）

## 訃報

木村康成様 株式会社ナチツールテクノロジー社長  
(元、日本工具工業会総務企画委員長)

平成29年8月19日ご逝去(享年56歳)

葬儀は8月24日にオークスセレモニーホール平安にて執り行われました

謹んでお悔やみ申し上げ、ご冥福をお祈りいたします

### 編集後記

蒸し暑い夏も終わり、過ごしやすい秋の季節がやってまいりました。読書の秋、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋などと言われますが、会員の皆様はどの様な秋を堪能されていますか。

JTA Journal編集委員ですが、長年委員を担当しました元(株)彌満和製作所の細島圭三さんが前回号にて卒業し、現在は事務局と女性

メンバーにて構成されております。今後も会員の皆様へ様々な情報等をお送りできます様、邁進して参ります。引き続きよろしくお願致します。また、ご意見等ございましたら、お気軽に事務局までお知らせくださいませ。(K.K)